

## 社会福祉施設における 転倒・腰痛防止 年間計画

取り組み期間 令和 ● 年 4 月 1 日  
令和 ● 年 3 月 31 日

提出期日 令和 ● 年 6 月 30 日 (●)

法人名称 施設名 住所 電話番号	社会福祉法人○○○会 特別養護老人ホーム○○○荘 ○○市○-○ Tel018○-○○-○○○○ ゴム印可
労働者数	○○人 (正社員以外の労働者の有無 有・無)
担当者職氏名	施設長 ○○○○(この計画の作成担当者)

## 記入例

安全衛生方針	転倒災害と腰痛災害へのリスクを事前に把握し、対策を整えてから業務を実施する。
安全衛生目標	①転倒休業災害ゼロ、転倒不休災害(通院のみ)2件以内。 ②新規の腰痛発症件数ゼロ(腰痛既往歴のある者を除く)

重点実施項目	具体的活動内容	活動予定(実施月)												担当	評価	活動ポイント		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					
転倒防止対策	4S活動の実施(整理・整頓・清掃・清潔)	○		○		○		○		○		○		○		安全担当		通路の確保を重点に巡視する
	転倒防止のための「見える化」の実施	○			○				○				○			安全担当		濡れやすい箇所、段差、暗い場所
	転倒防止教育の実施		○								○					安全担当		全職員対象
	通路や作業場所の床の水等の拭き取り	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	安全担当		濡れやすい箇所、
	屋外通路の除雪、融雪剤の散布										○	○	○	○	○	安全担当		
	体操やストレッチなど体力づくりの実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	安全担当		転倒防止動画の活用
腰痛予防対策	腰痛予防設備・器具の設置														○	安全担当		介護用リフト等の購入
	介護技術(ノーリフトケア)の実施・検討 ※保育施設を除く	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	介護責任者		介護作業対象
	腰痛予防のためのストレッチの実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	安全担当		
	腰痛予防教育の実施		○													事務長		
安全衛生管理体制の充実強化	衛生委員会等の開催	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	衛生管理者衛生推進者		毎月第3木曜日
	就業時・配置換時の教育の実施 (正社員以外含む)	○								○						施設長		新規・中途採用者対象
	職員ミーティングの実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	施設長		
働きやすい作業環境の確保と改善	施設内の巡視、点検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	安全担当		
	安全に通行できる照明の確保		○			○					○				○	安全担当		通路の確保を重点に巡視する
	除雪車の定期点検と、有資格者の配置											○				安全担当		ローダーは法定点検と有資格者が必要
	熱中症予防対策の実施				○											安全担当		エアコンの点検と介護者への教育実施
健康管理対策	定期健康診断の実施				○											総務担当		100%受診目標
	深夜作業労働者健診の実施													○		総務担当		深夜業従事者対象
	ストレスチェックの実施を含めたメンタルヘルス対策				○											総務担当		100%受診目標
	長時間労働防止対策(36協定範囲内の時間管理)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務担当		月の時間外労働45時間以内
	新型コロナウイルス、インフルエンザなど、各種感染症予防対策の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	介護責任者		手洗いの励行、マスクの着用
	受動喫煙防止対策の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務担当		喫煙場所・周囲の清掃2カ月毎
その他の活動	交通安全運動の取り組み	○								○						総務担当		
	火災予防運動の取り組み										○				○	総務担当		

【評価欄の記号について： ○概ね予定どおり実施出来た(目標80%以上程度) △一部未実施 ×未実施】